

2010 春
知事選

門もん

ゆうすけさん
とともに



ひと・いのちが 大切にされる府政を

- ひと・いのちが大切にされる府政
- 雇用を守り、京都経済を再生
- 京都と日本の将来をになう子どもの成長を保障
- 住民自治、いっしょにつくる府政
- 府民の生活第一、頼りがいのある府政

「今の府政はリハビリが必要」と、7月、来春の知事選挙に出馬表明した医師の門ゆうすけさん。
10月に「民主府政の会」が主催した集会で、門さんはこの間の府民のみなさんとの対話をふまえ、「マニフェストに向けての私の考え」を発表しました。

●門さんはこんな人 53歳、京都市上京区在住、妻と1女2男。京都大学医学部卒業、綾部協立病院、田中診療所を経て、現在、京都民医連第二中央病院院長。水俣病京都訴訟に参加、反核医師の会世話人。丹後半島100kmマラソン走破。

ご意見は日本共産党府議団
または民主府政の会(Tel.075-257-7601)にお寄せください。

今度は府政を変えるとき。

京都から
新しい政治を
もつと前へ

日本共産党は、新政権の政策に対し「よいことには協力、悪いことにはストップをかけ、問題点はただす」という建設的野党です。府議団もこの立場から、9月府議会に「後期高齢者医療制度の廃止」、「生活保護の母子・老齢加算復活」、「日米FTAに反対」など、国への意見書案を提出して奮闘しています。

官僚・「相乗り」知事に
願いは託せません

総選挙で審判が下った弱いものいじめの「構造改革」を府政に持ち込んできた自治省（現総務省）出身の官僚知事に、府民の願いは託せません。『相乗り』では政治は変わらない」という声も広がっています。
府民の共同で府政を変えましょう。

格差と貧困を拡大してきた いまの知事の発言

- 「小泉改革に私も同感」
（「京都新聞」2005年1月30日）
- 「規制緩和によって強いものが勝つ。これは非常に成功した」「本来強いものが勝ち、日本全体の活力を上げていく必要がある」（昨年に関西財界セミナーで）



「相乗り」批判を報道するマスコミ各紙



切実な願い
実現へ、あと一歩

日本共産党

「構造改革 弱いものいじめの府政」を転換し 京都・ふるさととの再生を

「今こそくらしを守る府政に」

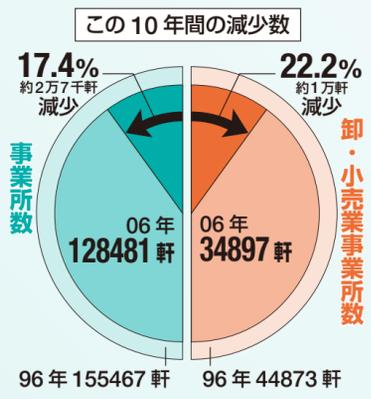
みなさんの願いではないでしょうか。

左のグラフをご覧ください。いまの知事の府政のもとで、経済、雇用、医療など、どの分野をとっても、京都・ふるさととはスタスタにされてきました。くらしを守る府政に変えるため、ごいっしょに力をあわせましょう。

経済

5軒に1軒が倒産・廃業に
京都経済の主役、中小企業にこそ支援を

この間、府内の事業所、小売店は、ともに約2割が廃業に追い込まれました。深刻な不況が続く中、京都の経済を支えてきた中小零細企業、地場産業への支援強化こそが求められているのに、京都府は、大企業呼び込み型の開発の一方で、中小企業関連予算を削減してきたからです。



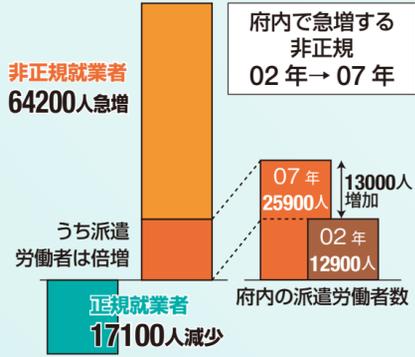
削減項目	削減額
商店街関連予算	9300万円削減
中小企業団体関連予算	2億4100万円削減



雇用

不安定雇用は全国ワースト2(非正規が4割)
雇用は正社員があたり前に

雇用問題も深刻です。非正規が急増し、その方々が派遣切りにあっているという事態です。3億6千万円の補助金を出している株式会社ジャトコで、派遣切りにあつた10名の労働者が直接雇用の申し立てをしている問題でも、知事は、違法な派遣切りを免罪しています。



企業名	補助金額	削減対象者数
村田製作所	2億円	非正規 2000人を削減
ニチコン	1億5300万円	正社員 300人を含む1700人を削減
大日本スクリーン	4900万円	昨年の雇用対象者はゼロ

医療・福祉

深刻な医師不足
どの地域でも安心して医療が受けられる体制を

医師不足が府内各地で深刻な地域医療の崩壊を招いています。共産党府議団は、各地域の深刻な状況を指摘し、知事を先頭とする緊急対策本部の確立を求めました。しかし、知事は「全国で最も努力してきた」と答え、具体的な対応にふれませんでした。また、深刻な貧困の中、事実上の「無保険状態」が広がっている問題でも、知事は、「適切な運用を市町村に助言・要請している」とこれまでの答弁をくり返しました。



これでは京都はとり残されます

環境 舞鶴石炭火電の建設・稼働停止を求めず
共産党府議団は、政府が温室効果ガス25%削減の中期目標を国際公約したいま、最大のCO₂排出源である電力業界にものを言い、年間860万トンのCO₂を排出する舞鶴石炭火力発電所の建設・稼働停止を関西電力に求めよと迫りましたが、知事は「関電が考えること」と背を向けました。

ダム 天ヶ瀬ダム再開発、畑川ダム建設の継続を表明
政府が全国のムダなダム建設の見直し・凍結を打ち出しているも、430億円もの巨額を費やす天ヶ瀬ダム再開発(宇治市)からの撤退、過大な水需要予測に基づく畑川ダム建設(京丹波町)の中止を求めましたが、知事はダム計画に固執しました。

核密約 舞鶴入港問題で知事の役割を放棄
政府が日米核密約の調査を開始したも、舞鶴港への米艦船の入港に際して、核搭載の有無を確認すべきと求めたのに対し、知事は港湾管理者であるにもかかわらず、「外交、防衛は国が一元的に行動」と答弁し、「非核三原則の厳守」「核なき世界」のために役割を果たそうとしませんでした。



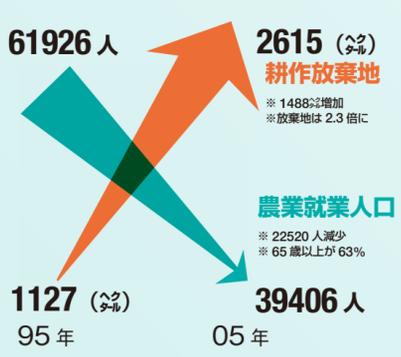
教育

競争激化、学校統廃合すすめる教育から
どの子ども伸びる教育への転換を

高校教育に競争と格差を持ち込み、本来の高校教育をゆがめ、大進学率を競わせています。生徒からは「追いついて行けない」と悲鳴が上がっています。

その上、「平成20年度京都府包括外部監査報告書」では、山城地域に統廃合「北部の全日制高校で：早急に再編整備を」と、効率最優先で学校統廃合をすすめています。

今度は「徴税強化」を押しつけ
府は、京都市を除く25市町村に、強引な税金の取り立てにつながり、自治体の新たな負担を招く税務共同化を押しつけています。



「合併して何もいじり」はなかった
ふるさと再生へ支援を

知事は、総務省出身の副知事を市町村に派遣し、合併を推進。ところが、地域が深刻な事態に陥っていることが指摘されると、知事は「合併はすべて、市・町長が提案し、議会で議決」と責任逃れ。自分の誤りを認めず、言い訳に終始する官僚の典型です。



農業振興はまったなし
この10年で農業従事者は6割に減り、耕作放棄地も2・3倍に広がりました。このままでは、あと10年もたてば京都の農業の担い手がなくなってしまうという事態です。

願い実現へ全力。



中小業者の支援を

雇用調整助成金の改善、固定費への補助を求める

日本共産党府議団は、深刻な不況に苦しむ府内各地の中小零細企業の実態を調査。また、懇談会でも要望を聞き、議会で取り上げてきました。

全国の運動の中で、昨年末には中小

企業向け雇用調整助成金の適用条件改善が実現しました。



新しい仕事おこしへの支援とともに、休業補償や固定費補助、返済猶予が切実になっています。…京都府商工団体連合会会長・伊藤邦雄さん

中小企業融資 据置期間延長

府の中小企業緊急資金対策融資の据置期間が1年間から2年間へ延長されました(本年5月から)。

学ぶ権利の保障を

学生・教職員の運動と結んで論戦

日本の高校・大学の学費は世界でも飛びぬけて高く、長引く不況と貧困の拡大の中で、総選挙でも教育費の負担軽減が大きな争点に。運動と論戦の中、「高校教育の無償化」「給付制奨学金」が各党マニフェストに掲げられました。

9月府議会には、学生と私学関係者

のみなさんが陳情書を提出し、府議会各会派と懇談・要請しました。

共産党府議団は、国への意見書案を提出して奮闘しました。



高学費問題の解決へ、今年3回、府議会へ要請しました。今後も運動を強めていきたい。…学費ゼロネット代表・福田耕さん



9月24日、学生や私学関係者のみなさんと懇談する共産党府議団

高校生の通学費 補助拡充実現

高校生の通学費補助の拡充が実現しました(本年2月議会)。



大雨被害対策を

共産党府議団は、8月の台風9号の豪雨により、福知山市西北部に大きな被害が発生している問題で、2度の現地調査に基づき、申し入れを行ないました。

9月議会でも、集中豪雨に耐えられる災害復旧工事や、不安箇所予防工

現地調査をふまえて求める

事、農地の被害が40万円以下でも災害復旧の対象とする府独自の支援などを求めました。



川床を高くしている堆積した土砂の撤去に力を入れて、小さな川へも支援の手を。…福知山市議・中島英俊さん

豪雨被害対策予算化

9月補正予算には、8月豪雨被害対策の公共土木施設災害復旧事業費5億円が盛り込まれました。

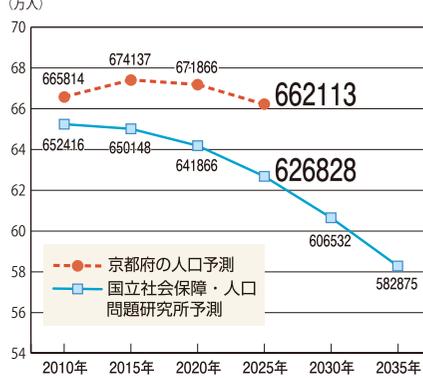
水道料金値上げを抑える提案

共産党府議団は、府営水道の宇治・乙訓・木津の3浄水の来春接続予定に伴い、事業費の多くが水道料金に転嫁され、大幅な値上げの可能性がある問題で、値上げを抑える提案を発表し、その実行を知事に求めました。

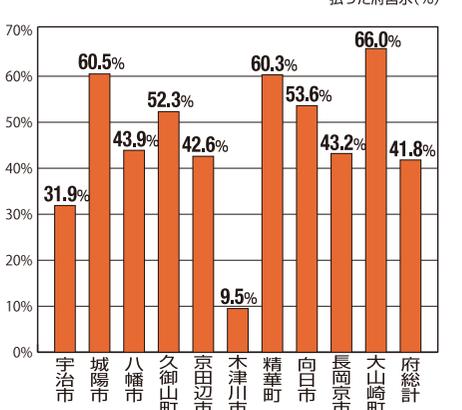
「提案」は、△一般会計からの繰り

入れを検討すること、△府の過大な人口予測(グラフ①)に基づく水需要を見直すこと、△使っていないのに市町が払っている「カラ料金」(グラフ②)を見直すこと、などを求めています。

① 府の過大な人口予測(府営水受水市町域)



② 府営水道の「カラ料金」比率(使わずに料金を払った府営水(%)



暮らし・営業・雇用ホットライン
日本共産党京都府会議員団

☎ 075-414-5566

FAX 075-431-2916

E-mail: giindan@jcp-kyotofukai.gr.jp

http://www.jcp-kyotofukai.gr.jp/

お気軽に
ご相談ください



新井進
●北区
警察常任委員



まえくぼ 義由紀
●宇治市・久御山町
総務常任委員



梅木のりひで
●左京区
建設交通常任委員



みつなが 敦彦
●左京区
府民生活・厚生常任委員



松尾孝
●伏見区
農林環境常任委員



かみね 史朗
●右京区
商工労働観光常任委員



原田 寛
●中京区
商工労働観光常任委員



山内 よし子
●南区
文教常任委員



西脇 いく子
●下京区
府民生活・厚生常任委員



上原 ゆみ子
●伏見区
文教常任委員



さこ 祐仁
●上京区
農林環境常任委員